



美しく輝くためには 仕事と自分磨き、そして楽しむこと!



SEVEN HILLS Premiumの読者は、どんなライフスタイルを送り、どんなことに関心があるのでしょうか。

お友達とサロンでお茶をしながらおしゃべりするように、カジュアルに語り合っていただくシリーズ。

今回は、衣理クリニックのドクター、片桐衣理さんとご友人お二人に、美しさをキープするためのデイリーケアと自分磨き、

美食や旅など日々の楽しみについて語っていただきました。

取材・文／坂本こずえ 写真／野地康之 取材協力／バーガンディ

Text by Kozue Sakamoto Photographs by Yasuyuki Nogi

—今日のテーマの1つが美容ですか。皆さん、日常的にどんなケアをされていますか？

小枝 私は毎朝、早起きしてお風呂に入ります。夜はお酒を飲んでいることが多いので危険ですし(笑)、シャワーを浴びていい気分で寝て、朝はお風呂でデトックス。全身から汗がたっぷり出るまで湯船につかる、フルコースのバスタイムで毎朝1時間はかけますね。2年ほど前、夫が体調を崩したこと、生活を変えようと。以前は飲むと何軒でも、だったんですが早めに切り上げて朝型生活にしてから、肌の調子がよくなりました。

—美容の専門家である片桐先生のご意見はどうでしょう？

片桐 今は、美容機器のいいものが山ほどあるんですよ。私はスタッフとすべてを試し、本当に効果のあるものを選んでクリニックに導入し、こだわりの施術をしています。ただ、それがすべてではなく、小枝さんが言わされたように、「毎日美容のためにこれをする！」という生活習慣大事ですね。生活習慣によって効果が変わります。生活習慣がぶれてると気持ちもぶれて、あっちこっちの化粧品にとびついで、流行であれもこれもやってはやめて…となりがち。クリニックでは、そのようにぶれないようにアドバイスをさしあげています。あと、自分を知ることですね。小枝さんのようにお酒を飲むから翌朝はデトックスするとか、ハードワーカーだからこれに気を使おうとか、自分の弱点をリセットするためのケアを確立すると楽ですよね。私は毎日のケアでは保湿、特に水分補給を重視。施術ではピーリングやコラゲン産生を促進させるレーザーなどを併用しています。

佐藤 衣理先生のお話、すごく納得。自分を知ることってとても大事

ステキな女性たちに会うことかいい刺激になります。



Eri Katagiri 片桐衣理さん

なんですね。確かに肌は日々違いますよね。私は、毎日の肌の状態を見極めるようにしています。基本的に使うものは決まっているけど、毛穴が開いているからマスクしておこうとか、今日はビタミンAの原液を使っておこうとか。日々のケアをプラスしています。これが、肌の一 定のレベルをキープする秘訣かも。朝、起きたときに体や肌の調子を確認します。なんとなく体が重いとか、毎朝飲んでいる500mlの水が飲みにくいときは肌の状態はあま

りよくないです。

片桐 肌って心と体の鏡なんですよ。

元気なときは肌の

調子もいいんですよ。気分が沈んでるときは肌もくすむしね。

衣理クリニック表道院長。体内外からのア

ンチエイジングを提唱し自身のクリニックを開院。美食やボリュームたっぷりのワインにこだわる美のカリスマドクター。

ブログ：<http://ameblo.jp/eri-katagiri/>

—日々のケアとともに内面も美容の大重要な要素ですが、自分磨きのためになさっていること、気をつけていることは何でしょうか？

小枝 私、老になって慢性的な生活習慣病で、意識次第で遠ざけることが

できるんじゃないかなと思っているんですよ。これを証明するのが義父です。義父は私が嫁いだ15年前から、まったく年を取っていないんですよ！ 見ているとね、毎朝きちんと起きて、身奇麗で、

姿勢がよくて、家はいつも整理整頓されている。自分風水に徹底しているから、老化しないんでしょうね。義父のように老化せずにボ

ジティブに日々を過ごすために自分にできることは何かと考えて、環境を整備することだな、と。具体的には、季節の花を飾るとか、夏は水打ちするとか、玄関は常に美しくするとかいうことです。加えて、常にはどよい緊張感を持つこと。びりびりではなく、リラックスした中の緊張感、自分で「リラ緊」と呼んでるんですけど(笑)。ゴルフなどのスポーツをしているときも仕事のときも、「リラ緊」だといいパフォーマンスが

できる。家中でもダラっとせずに、この状態を意識しています。

片桐 私は麻布サロンでお料理を習っています。小枝さんに紹介していただいたの。先生がステキな方で、人生のお手本にしています。

一宝塚もお好きなんですね。

片桐 大好き！ここ3～4年はまっているんですよ。

小枝 私も中学から観ていました。鳳蘭さんの「誰がために鐘は鳴る」に感動して…。

佐藤 そうなんですね！私は母が好きだったので江夏子さんの時代からファンでした。

片桐 ファン歴は私がいちばん浅いんですね。でも、本当に美しい世界。美容業界にも宝塚ファンが多いんですよ。

佐藤 わかる気がします。実は小学生の頃、娘役に憧れていて。でも背が高かったからダメになってしまった。男役は観るにはカッコいいんですけど自分がやるなら断然娘役で。体も硬かったから、見果てぬ夢で終わってしまいました(笑)

一佐藤さんはトレーニングに通っていらっしゃるんですね。

佐藤 週に2回、ジムでトレーナーについて加圧式や有酸素、いろいろ組み合わせでトレーニングしています。美容と健康の大前提、体の軸を整えることが目的です。必要があれば走ったりもしています。将来的にはホノルルマラソンに出たいなと思います。半年前からペン習字も習っているんですよ。今はPCがほとんどですが、子どもが生まれてから、やはり字は美しく書けなくちゃ、と。漢字の成り立ちや歴史を教えていただき、自分たちのバックグラウンドも知ることができておもしろいですよ。

小枝 確かに、名前がきれいに書け

この秋注目の赤が印象的なファションの
佐藤さん。クリエイティブスタジオ
「SAMURAI」マネージャーとして、ご
主人の佐藤和士さんとともに現代を切り
開くプロジェクトに携わるお忙しい
日々、2歳の息子さんとの時間を大事に
されています。

ブログ：http://www.loven.com/etsuko_sato/index.html



Etsuko Sato

佐藤 悅子

さん

る人はステキですものね。

—おいしいものを食べることもエネルギーの源ですよね。よく利用されるお店を教えてください。

小枝 「桂」というお寿司屋さんに行くきます。土日以外はほぼ外食ですね。和食とイタリアンが好きで、イタリアンだと「インカント」。生パスタがおいしいんですよ。

片桐 赤坂の割烹で「もりかわ」。小さいお店なんですが、あの「京味」さんのお弟子さんがやってらっしゃるの。フレンチなら、「まくろう」にいた方が独立されて、西麻布に開店した「Cot」。お寿司の「真」もよく行きますね。小ぶりでとても品のあるお寿司がお気に入りです。

佐藤 私も行きます。お寿司の好みが一緒ですね！ あと、大好きな「カンテサンス」にいらした方が独立してつくられた外苑前の「フローリージュ」。若いシェフのクリエーションがたっている料理は本当に美味しくて、ストーリー性のあるコースを楽しみながら味わうことができますよ。中華は「富麗華」が一番のお気に入り。これから上海ガニの季節ですし、楽しみにしています。

片桐 私、佐藤さんは「富麗華」でお見かけしたことあるんです。

佐藤 衣理先生と食べ物の好みが似ているんですよね。好きなお店が結構かぶってる(笑)

—最近行かれた旅と今後の旅行の予定など、楽しみにしていることは何ですか。

佐藤 最近はプロヴァンスとコートダジュールとジュネーブに行きました。今楽しみにしているのが、昨年もやって好評だった、大人と子どもの二部制のクリスマスパーティー。自宅に6組のお友達家族をご招待して、6時くらいから子どものディナー、終わってから子どもを遊ばせ

ゆっくりとお風呂に入ることで、肌がきれいになりました。

て7時半くらいから大人がゆっくりとディナー。大人も子どもも満足できてよかったです。

片桐 私はハワイに行きました。次はナバ・バレー！ 6年前に行ったんですよ。ワイナリー「ハーラン」のオーナーが持っているコテージがすごくよくて、また行きたいと思いつつ6年も経ってしまいました。年末年始に行けたらと思ってます。

小枝 最近はイタリアに行って、ガルダ湖などをめぐりました。明後日からは沖縄の喜瀬別邸に2泊3日滞



Masayo Koeda

小枝雅与さん

初秋を意識してこのドレスを選びました。という小枝さんは、現在、PR会社(株)トレインインターナショナル、企画物販会社(株)トレイン両社の取締役。「ステイフィット」や「女優ミラー」などの大ヒット商品の立ち役のおひとりでもあります。

<http://train-shop.net>

—日々のケアに加えて、レストランでの食事や旅行など、充実したスペシャルな時間を過ごすことも美しさの秘訣なんですね。ますますご活躍ください。本日はどうもありがとうございました。

Eri Katagiri



片桐さんの
今日のファッション

トップス&スカート:
ベルサーチ
靴:フランディ
バッグ:エルメス
時計:ハリー・ウィンストン
ジュエリー:GLAMOUR
好きなジエリーブランド:
ハリー・ウィンストン、デビアス
お気に入りの小物:
日本は二周目楽部。
海外はフォーシーズンズ リゾート マウイ

淑女ご愛用の店

バーガンディ

渋谷区渋谷2-3-19 ROSE青山1F

TEL:03-5041-6636

フランスのミシェラン2つ星レストランなどで腕を傾いたシェフが握る料理とともに、厳選したブルゴーニュワイン、シャンパンなどを洗練されたサービスで楽しめるワインバー。



鮑 広尾 桂

東京都港区赤坂見附2-28-7-1A

TEL:03-5448-1134

インカント

東京都港区南麻布3-12-2

ビューラーベ広尾2F

TEL:03-3473-0567

もりかわ

東京都港区赤坂見附3-1-6

TEL:03-3383-3713

Cot

東京都港区西麻布3-17-22

モダンフルーム西麻布B1

TEL:03-5771-7457

サロン・ド・グー

東京都港区西麻布1

TEL:03-5771-3690

フロレリージュ

東京都港区赤坂4-9-9

AOYAMA TM1 1F

TEL:03-6440-0878

富麗華(フレイカ)

東京都港区東麻布3-7-5

TEL:03-5561-7788

Lady's Item